

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成18年8月3日(2006.8.3)

【公表番号】特表2006-508036(P2006-508036A)

【公表日】平成18年3月9日(2006.3.9)

【年通号数】公開・登録公報2006-010

【出願番号】特願2004-512756(P2004-512756)

【国際特許分類】

C 0 7 D 231/12 (2006.01)

A 6 1 K 31/496 (2006.01)

A 6 1 K 31/497 (2006.01)

A 6 1 K 31/501 (2006.01)

A 6 1 K 31/506 (2006.01)

A 6 1 K 31/53 (2006.01)

A 6 1 K 45/00 (2006.01)

A 6 1 P 1/00 (2006.01)

A 6 1 P 9/00 (2006.01)

A 6 1 P 17/00 (2006.01)

A 6 1 P 25/00 (2006.01)

A 6 1 P 25/04 (2006.01)

A 6 1 P 29/00 (2006.01)

A 6 1 P 37/00 (2006.01)

A 6 1 P 37/08 (2006.01)

A 6 1 P 43/00 (2006.01)

C 0 7 D 231/14 (2006.01)

C 0 7 D 231/16 (2006.01)

C 0 7 D 231/28 (2006.01)

C 0 7 D 231/38 (2006.01)

C 0 7 D 231/56 (2006.01)

C 0 7 D 249/14 (2006.01)

C 0 7 D 257/04 (2006.01)

C 0 7 D 401/12 (2006.01)

C 0 7 D 403/12 (2006.01)

C 0 7 D 405/04 (2006.01)

C 0 7 D 409/04 (2006.01)

【F I】

C 0 7 D 231/12 E

A 6 1 K 31/496

A 6 1 K 31/497

A 6 1 K 31/501

A 6 1 K 31/506

A 6 1 K 31/53

A 6 1 K 45/00

A 6 1 P 1/00

A 6 1 P 9/00

A 6 1 P 17/00

A 6 1 P 25/00

A 6 1 P 25/04

A 6 1 P 29/00

A 6 1 P 29/00 1 0 1  
 A 6 1 P 37/00  
 A 6 1 P 37/08  
 A 6 1 P 43/00 1 1 1  
 C 0 7 D 231/14  
 C 0 7 D 231/16  
 C 0 7 D 231/28  
 C 0 7 D 231/38 Z  
 C 0 7 D 231/56 D  
 C 0 7 D 231/56 Z  
 C 0 7 D 249/14 5 0 5  
 C 0 7 D 257/04 E  
 C 0 7 D 401/12 C S P  
 C 0 7 D 403/12  
 C 0 7 D 405/04  
 C 0 7 D 409/04

## 【手続補正書】

【提出日】平成18年6月12日(2006.6.12)

## 【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項9

【補正方法】変更

【補正の内容】

## 【請求項9】

HARが、ピラゾリル、トリアゾリル、テトラゾリル、ベンズイミダゾリル、ベンゾピラ  
 ゴリル、およびベンゾトリアゾリルからなる群より選択される一員であり、これらの各々  
 は任意に、ハロゲン、フェニル、チエニル、 $-OR^f$ 、 $-COR^f$ 、 $-CO_2R^f$ 、 $-CONR^fR^g$ 、 $-NO_2$ 、 $-R^h$   
 、 $-CN$ 、 $-SR^f$ 、 $-S(O)R^h$ 、 $-S(O)_2R^h$ 、および $-NR^fR^g$ からなる群より独立して選択される1~5  
 個の $R^3$ 基により置換され、ここで $R^f$ および $R^g$ は、H、 $C_{1-8}$ アルキル、 $C_{3-6}$ シクロアルキル  
 、および $C_{1-8}$ ハロアルキルからなる群より各々独立して選択され、かつ各 $R^h$ は、 $C_{1-8}$ アル  
 キル、 $C_{3-6}$ シクロアルキル、および $C_{1-8}$ ハロアルキルからなる群より独立して選択される  
 、請求項1記載の化合物。

## 【手続補正2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項14

【補正方法】変更

【補正の内容】

## 【請求項14】

$L^1$ が、 $-CH_2-$ 、 $-CH_2CH_2-$ 、 $-CH_2O-$ 、および $-CH_2NH-$ からなる群より選択される一員であり  
 、それらの各々は任意に、 $C_{1-4}$ アルキル、 $C_{1-4}$ ハロアルキル、およびフェニルからなる群  
 より独立して選択される1個または複数の置換基により置換される、請求項12記載の化合  
 物。